



まーぶる通信

2014年8月25日

発行者 福富 恵美子／編集者 高田 一範

〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町 39 番地

TEL (075) 874-5639 (代表・居宅)・(075) 874-5617 (デイ・ショート) FAX (075) 874-5640 (共通)

E-mail: marble.2009@room.ocn.ne.jp ホームページ: <http://www.marble2009.org>

Facebook: <http://fb.com/465262290180944>

2014 年度 定期総会ご報告

理事長 福富恵美子

暑い日が続いております。先日は私の車についている車外温度計も表示が 43℃となっており、まさに酷暑という状態でした。知り合いのお医者さんは、朝起きたら酷い頭痛で熱中症になっていたとのことでした。麦茶を飲んでも治まらず、スポーツドリンクを飲んでようやく治まったそうですが、水分だけでなく、塩分も必要ということですね。

熱中症、脱水にならないように、十分な注意が必要ですね。

さて、遅くなりましたが、定期総会が皆さまのご協力の下、無事終了し、京都市への 2013 年度事業報告も問題なく届け、受理されました。

今回の総会では、2013 年度の事業報告、決算報告とともに、デイサービス、ショートステイの利用状況なども含めて報告が行われました。また、昨年度末の 2 月からのヘルパー研修をまーぶるゼミとして外部の方へのオープンなものとし、毎回 2 人から 4 人の法人外からの参加者があったことなどが報告されました。

続く 2014 年度の事業計画、予算案の審議では、今年度より整備を始め、2015 年度中に事業開始を目指す、新規事業についても検討されました。

新規事業について、会員様へは別に事業案のご報告をいたしますが、概要は以下です。

事業名 重症心身障害児デイサービス事業

事業所予定地 京都市中京区聚楽廻中町

土地については、借地での利用を地主様から了解いただいております。

建物 木造 3 階建て、総面積 90 m² 耐火構造 エレベーター有り

1 階 玄関、エントランス、トイレ、事務スペース、相談室

2 階 重症心身スペース、浴室、トイレ

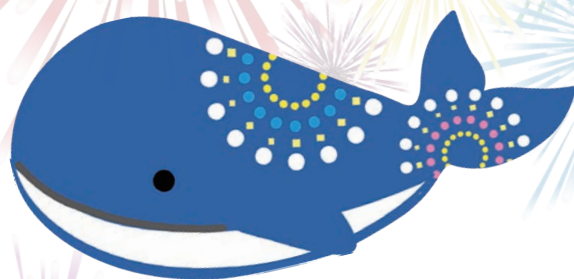
3 階 ホール、トイレ (3 階の利用方法については地域のニーズ等を考え合わせて検討していく)

事業内容 重症心身障害児デイサービス (定員 1 日あたり 5 人)

従事者 管理者 1 人、児童指導員 1 人 (各常勤)

看護師 1 人、セラピスト (OT, PT, ST いずれか) 1 人、保育者 1 人 (各非常勤可)

現在、京都市内に放課後等児童デイサービスが20カ所以上ありますが、重心児デイサービスはまだありません。制度そのものが2012年に施行されたということもありますが重心児と関わる経験が少ないため、事業として行うところがまだない状態とも言えます。重心児たちは、現況としては、一般の児童デイサービスに分散して行っておられるようですが、その受け入れはなかなか厳しいものがあるようで、まーぶるの利用者のかたの中にも、「重度であるために来月からご利用はお断りさせていただきます」と言われてしまったというお話もありました。そのようなお話に何とかできないかなと思っておりましたところ、今回、地主様より土地の提供のお話がありましたので、区は変わりますが、取り組むことといたしました。



建物整備、送迎車両の購入などを含め、当初予算として約6000万円を見積もっております。費用については、現在銀行との折衝を行っておりますが、その結果によっては、自己資金をしっかりと集める必要もあるかと思います。

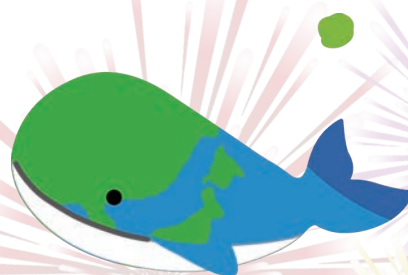
それについては、銀行との話がすんだ時点でまた皆さまにお知らせいたしますが、これまで様々な方からのご寄付によるご協力をいただいておりますが、更に多くの方へのご支援をお願いすることになるかと思います。

新規事業計画を含め、2014年度の事業計画、予算案、それに関わる定款変更についても、満場一致で可決いたしました。

また、今回新たに児童に関する事業を行うに当たり、児童福祉の専門家を理事に加える必要があるのではないかということで、理事長推薦で、みつばち保育園園長の丸国朋子氏に理事をお願いする案についても決定しました。丸国氏には、次期（2015年度）よりの就任の予定となります。

今回の総会では、昨年度に新たに会員となってくださった方を始め、法人職員の出席もあり、総会終了後も含めて、今後の事業展開やスタッフ育成のことなども話題となり、中身の濃い時間となりました。

この総会を経まして、さらにまーぶるがなすべきことを皆さんと一緒に考えながら、利用者、職員、事業所というくくりではなく、みんながよりよく生きられる社会になるように、一緒に歩んでいきたいと思いました。どうぞみなさま、今後ともよろしく願いいたします



～ぽぽろ・ぽれぽれについて～

昨年度は秋から、ショートステイの開催日を縮小するなど、皆さまにご不便をおかけし、またご心配いただきましたが、2月から開催日を週3回に増やすことができました。更に緊急の事情により、開催日以外も含めての連泊長期利用の方があり、やはり、毎日開催できる体制が必要であることをあらためて感じました。とはいっても、スタッフ体制的にまだ、いつでもどうぞ、といえる状況がつくれていません。さらに、土曜日の宿泊については、常に満床となり、ご依頼いただいてもご利用いただけない時も出てきました。今後に向けての課題だと思いますが、この課題は、まーぶるの課題というだけでなく、この地域の問題であるのかと思います。

デイサービスにおいては、当初予想していなかったような、療育に関わるニーズなどが顕在化してきて、どちらかという「介護」を学んできたスタッフにとって、新たな課題が立ち上がってきております。多様性を認め、一人一人に必要な「支援」（介護だけじゃない、その人が必要とする支援）をどのようにしていくのか、ご本人はもちろんのこと、かかわるいろいろな方みんなといっしょに考えていきたいと思っています。



～ラーの会 in 京都～



重症心身障害児者といわれる方々と共に生きる会

7月5日（土）ひとまち交流館にて、「重症心身障害児者といわれる方々と共に生きる会第3回全国大会 in 京都」が開かれました。全国から約150人のラーの方が集まって、「意思決定支援って？」ということについて話し合いました。

まーぶるからも西垣朋昌さんが、まーぶるでの過ごしや、願いなどについて発表しました。

ラーの会、正式名称には重心者とはいっていますが、重心の方だけでなく、生きにくさを感じている人たちの暮らしについてみんなで考えていきたいね。という会です。

会費もありません。入会は、メールアドレスを登録していただくだけです。情報交換とみんながご機嫌に暮らしていけるように、おもしろいこと考えよう！という集まりです。興味のある方は福富までお問い合わせください。

毎月の寄付の募集

～ 毎月 3,000 円又は 5,000 円をご寄付いただく方法です ～

京都銀行
口座振替
または
お振り込み
(振込用紙)

上記の方法でご寄付いただけます。
まーぶるのホームページの寄付金ページの「寄付受付 入力フォーム」をお使いいただくか、当法人までご連絡ください。
後日、必要書類をお送りさせていただきます。

*お申し出いただくことで、いつでも寄付をやめることができます。



重度障がい者や難病患者の地域生活支援には、医療的ケア、熟練した介護技術と信頼関係が必要です。
重度重複障がい児者は、個性が強く新しいヘルパーとの関係づくりには、慣れた介護者との同行を繰り返し、長期間に渡って徐々に慣れていく必要があります。

ホームヘルパーや介護福祉士は資格取得時に医療的ケアを行うための十分な訓練を受けていません。

サポーターの皆さまからの寄付金により、この同行介護や医療的ケアを安全に行うための訓練ができます。

今回の寄付の募集

～ その都度、任意の金額でご寄付いただく方法です ～

以下の口座へお振り込みをお願い致します。

京都中央信用金庫 西京極支店 普通 0453574
特定非営利活動法人まーぶる 理事 福富恵美子

また、お振り込みいただきましたら、メールもしくはお電話にてご一報いただきますようお願いいたします。

正会員の募集

総会にご参加頂けます(議決権)

2,000 円/年
(年度の途中からでも入会できます)

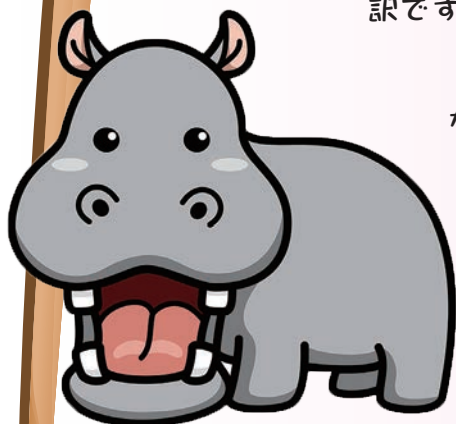
お知らせ

平成 26 年 7 月 31 日付で退職致しました。

居宅介護事業所まーぶる 統括主任 松山 尚樹

つきましては、居宅のサービス提供責任者の異動があります。
該当される利用者様へはあらためてお知らせ致します。

編集後記



大変お待たせしました！まーぶる通信第16号を皆様にお届けすることができました。

本来であれば、7月にお届けするべきところ、ドタバタ（言い訳です）していて、今の時期の発行となってしまいました。

今後は、もう少し計画をしっかりと組んで、タイムリーな通信であるように、頑張っていきたいと思います。

それと、もうひとつ皆さんにお知らせがあります。
まーぶるもついに YouTube に動画投稿を始めました！投稿した動画は Facebook に貼るので、ご覧ください。

高田